

2006 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">仏教学</p>	<p>対象学科・学年</p> <p>文学部日文1回生 教育教福1回生 文学部英米1回生 文学部教福1回生 文学部文財1回生 文学部コミ1回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">貫名 讓</p>
<p>授業テーマ</p> <p>仏典の世界にふれる（前期：ジャータカ物語 後期：歎異抄）</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>前期は、釈尊が前世において菩薩であったときの善行を集めた『ジャータカ物語』から、仏教思想を見ていきます。仏教の広がりとともに世界各地に伝わり、『イソップ物語』や『アラビアンナイト』、日本の『今昔物語集』にも影響が見られます。</p> <p>後期は、親鸞の晩年に直接教えを受けた唯円によって著された『歎異抄』から、親鸞の人柄と思想を見ていきます。最初はあっと驚かされるような表現ながら、よくよく考えてみればなるほどその通りであると、肯かされるものが多いです。</p>		
<p>評価方法</p> <p>レポート試験（60%）、出席状況・授業態度（40%）、総合評価で行います。</p>		
<p>テキスト</p> <p>最初の授業時に指示をします</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <p>－前期－</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. はじめに</li> <li>2. ジャータカ物語の概要</li> <li>3. いのちを捨てて、相手を助ける</li> <li>4. 悪いことと善いこと</li> <li>5. 恩に報いる</li> <li>6. 分からない者ほど慌ててしまう</li> <li>7. 愚かさを知ることの大切さ</li> <li>8. 命を生きたら難しいもの</li> <li>9. 賢者と愚者</li> <li>10. 本当の幸せとは何？</li> <li>11. 『ジャータカ』が及ぼした影響①</li> <li>12. 『ジャータカ』が及ぼした影響②</li> <li>13. 日本の中に見える『ジャータカ』</li> <li>14. まとめ</li> <li>15. レポート試験</li> </ol> <p>－後期－</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. はじめに</li> <li>2. 『歎異抄』とは ～作者と親鸞のかかわり～</li> <li>3. 阿彌陀仏の願い ～不可思議なはたらき～</li> <li>4. 念仏を称えるとは？ ～地獄こそ私のすみか～</li> <li>5. 「わたし」はどんな人？ ～悪人こそが救われる？～</li> <li>6. 私は他者を救えるか？ ～慈悲の心とはどんなもの？～</li> <li>7. 先祖と私と子孫 ～供養は誰がするの？誰のもの？～</li> <li>8. 「わたし」と「あなた」 ～弟子も師匠もない。「なかま」である～</li> <li>9. 信仰に生きる人とは？ ～教えを信じるとどうなるの？～</li> <li>10. 念仏はだれのもの？ ～私が称えるけれども、私のものではない？～</li> <li>11. よろこべる心は起こらない？ ～煩惱は死ぬまで消えることはない～</li> <li>12. 親鸞の真意 ～唯円がみた親鸞のすがた～</li> <li>13. 『歎異抄』のまとめ</li> <li>14. 総括</li> <li>15. レポート試験</li> </ol>		